



つくば市記者会 御中

つくば市 シティプロモーション室

**【訂正】添付資料の「つくばハコネオオサンショウウオ」の名称に誤りがございました。正しくは「つくばハコネサンショウウオ」です。お詫びして訂正いたします。**

**第2回 越前織 全国シティセールスデザインコンテストにおいて  
つくば市が大賞を受賞しました！**

全2枚(本紙含む)

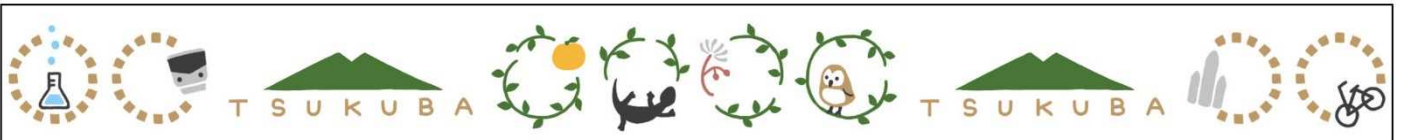
福井県坂井市が主催する「第2回 越前織 全国シティセールスデザインコンテスト」において、つくば市が応募した越前織ストラップデザインが1月12日(木)に大賞に選ばれました。

審査基準は、「まちの魅力を伝えるものとなっているか」、「織物とした際に越前織の特性が生かされるか」の2点です。今回は、全国80の自治体からエントリーがあり、大賞が11作品、海外部門で7作品が選ばれました。

つくば市作品については「多くの人を知る学術都市としての顔以外にも、「つくば市にはつくばならではのたくさんの魅力があるのだ」という担当課の想い、またその想いのこもったデザインの温かさも評価されました。」との総評をいただきました。

デザインを担当したのは、つくば市職員のシティプロモーション室 主事 中林まどかさんです。制作意図として、つくば市を象徴する9つの要素をデザイン要素に取り入れました。

表彰式は1月28日(土)から「O美術館」(東京都品川区)で開催する「福井県坂井市の美術・文化展」に合わせて行われる予定であるほか、大賞作品には副賞として応募デザインを織り上げた越前織ストラップ100本が贈呈される予定となっています。



**大賞を受賞したデザイン**

豊かな自然と先進的な都市の要素を併せ持つ、つくばならではの特徴・魅力を越前織が有するきめ細やかな表現力や使用できる糸の色数の豊富さを活かしたシンプルなデザインで表現しています。

(デザイン要素の説明は次のページをご参照ください。)

**【越前織とは】**

京都西陣の流れを汲む、きめ細かい風合いが特徴の福井県坂井市の伝統工芸です。お守り袋や高級衣料品のネームタグとして国内でも8割以上のシェアがあります。

# デザイン要素について

①筑波山



※ストラップデザインの画像データは別途提供可能です。

②筑波山麓の特産  
「福来（ふくれ）みかん」



⑥「ロケット」



③筑波山地域に生息する  
「ツクバハコネサンショウウオ」



⑦国内最長クラスの自転車専用道路を  
市内に擁する「自転車」



④筑波山だけに生息する固有種  
「ホシザキユキノシタ」



⑧「科学」



⑤市の鳥に指定されている「フクロウ」



⑨「つくばエクスプレス線」

